

企業連携授業

四日市市教育委員会

協力企業	三菱ケミカル株式会社 三重事業所
対象校種・学年	小・中学校
実施形態	各学級・1時限
授業内容	「化学電池をつくろう」「樹脂で植物を育てよう」他
ねらい	<ul style="list-style-type: none">実際に電池をつくることで電池の原理を知る。身の回りにある化学的な現象の面白さを知る。
関連教科等	○理科：中学3年「化学変化とイオン」（電池） ○理科：※単元後の発展的内容として 小学5年「植物の発芽と成長」 小学6年「植物のつくりとはたらき」
内容詳細	<中学3年の例> 1 事業所概要説明 四日市のコンビナート、事業所の立地 2 化学電池（木炭電池）の製作 ①化学電池のしくみ 水溶液（中1）、原子の記号（中2）の復習をしながら ②製作（全員が各自1つ製作） <ul style="list-style-type: none">できた木炭電池でプロペラつきのモーターを回してみる各自、できた木炭電池の電圧を測定する班で、木炭電池をつないで電圧を測定する木炭電池で電子オルゴールを鳴らしてみる 3 事業所製品紹介 4 環境への取り組み紹介
準備物	【学校】プレゼンができる提示装置（電子黒板やプロジェクター+パソコン）、 書画カメラ、ピーカー、電圧計 【企業】会社概要パンフレット、パワーポイント（提示資料） 理科実験用具（木炭、導線、プロペラ付モーター、キッチンペーパー ビニール袋、アルミホイル、輪ゴム、電圧測定入力用紙、 食塩水、ウェットティッシュ、乾電池、オルゴール）
感想	○ふだんの授業で全員分準備して実験することが難しい内容だが、全員が製作することができ、よかった。 ○「三菱」と聞くと鉛筆、家電、自家用車などを想像する生徒が多いが、PETや様々な樹脂、電解液など、様々な物質の原料が製造されていることを知ることができる貴重な機会となった。
実績	令和7年度 中部中学校3年生 令和6年度 南中学校3年生、中部中学校3年生 令和5年度 楠中学校3年生